

生涯學習



1. 生涯学習

生涯学習とは、市民一人一人が生涯にわたり、あらゆる機会に、あらゆる場所において主体的に行う学習活動の総称です。内容は教養的なものだけでなく、文化・芸術、スポーツ・レクリエーション、地域社会における防災や環境、福祉など、幅広い分野を網羅します。また、学習の形態も、個人学習や公共機関が実施する講座の受講をはじめ、民間のカルチャーセンターやスポーツクラブでの活動、仲間とのサークル活動など、多岐にわたります。

行政が行う「生涯学習の推進」とは、「市民の学習活動を支援すること」を指します。市民の生涯学習をより良い地域社会づくりにつなげていくため、関係機関と連携した各種事業の実施や情報の提供のほか、市民相互の学び合いの促進、市民が学んだ成果を地域に還元できるような仕組みの構築などの支援を行っています。

（１）生涯学習審議会

生涯学習審議会は、生涯学習の振興及び社会教育についての基本方針、施策及び事業に関する事項について、教育委員会の諮問を受け、調査、審議し、答申を行う教育委員会の附属機関です。

委員は15人以内で、学識経験者（2人以内）、学校教育の関係者（2人以内）、家庭教育の向上に資する活動を行う者（1人）、生涯学習又は社会教育の関係者（8人以内）、公募による市民（2人以内）により構成されます。委員の任期は2年です。

生涯学習審議会の答申

答申名	日付	内容（骨子）
町田市における生涯学習の進め方について —答申—	2013. 7. 2	町田市教育プランを改定するにあたり、現代社会において生涯学習の押さえるべき要点、町田の現状を踏まえた課題及び解決策の提案。
地域社会の課題に対応する生涯学習のさらなる充実に向けた仕組みについて —答申—	2016. 3. 18	地域課題に対応した生涯学習を推進するうえでの生涯学習行政の役割及び課題の整理、今後進めるべき施策の方向性、具体的な手だての提案。
今後の生涯学習施策の進め方について —答申—	2018. 3. 8	社会状況の変化を踏まえた生涯学習の意義や生涯学習行政の使命、生涯学習施設の課題等の整理、今後重点的に取り組むべき生涯学習施策の提案。
今後の町田市民文学館のあり方について —答申—	2018. 10. 17	行政経営改革プラン及び町田市公共施設等総合管理計画を踏まえた文学館の存在意義や存廃、適正な管理運営手法の提案。
今後の町田市立図書館のあり方について —答申—	2019. 1. 9	行政経営改革プラン及び町田市公共施設等総合管理計画を踏まえた今後の町田市立図書館の目指すべき姿や、図書館の再編を進めるうえでの留意点の提案。

今後の町田市生涯学習センターに 求められる役割について －答申－	2020. 3. 12	社会状況の変化を踏まえた生涯学習センターの現状 及び課題の整理、今後担うべき役割や事業内容につい ての提案。
今後の町田市立自由民権資料館の あり方について －答申－	2020. 11. 17	行政経営改革プラン及び町田市公共施設等総合管理 計画を踏まえた自由民権資料館の現状及び課題の整 理、目指すべき姿や運営体制の提案。
今後の町田市生涯学習センターの あり方について －答申－	2021. 11. 18	行政経営改革プラン及び町田市公共施設等総合管理 計画を踏まえた今後の町田市生涯学習センターの目 指すべき姿や管理運営手法の提案。

2. 歴史・文化財

町田市には縄文時代の遺跡をはじめ、先人の遺した多くの文化財があります。しかし、近年の宅地開発や土地区画整理、生活様式の変化によって遺跡などの埋蔵文化財、古い建造物、古文書、民具などの有形文化財や、郷土芸能などの無形文化財が失われつつあります。これらの文化財は、先人の生活ぶりを正しく知るための手掛かりとなるものです。

町田市では1960年、町田市文化財保護条例を制定し、失われつつある文化財の保護に努めるとともに、郷土の歴史・文化を未来へ継承するため、資料の収集・保存、展示、調査・研究等を行っています。2015年には、町田市文化財保護条例を改正して登録文化財制度を導入し、より広範囲の文化財を保護の対象としました。

また、2022年4月から、インターネット上で町田の歴史・文化財を紹介する「町田デジタルミュージアム」を公開しています。

（１）町田市立自由民権資料館

明治10年代、全国各地で自由と権利を求めた運動が盛り上がり、薩長を中心とした明治藩閥政治に対して国会開設・憲法制定・地租軽減・地方自治などを要求し、その実現を目指した自由民権運動が展開されました。三多摩を含む神奈川県でも活発な動きがあり、なかでも町田市域は石坂昌孝や村野常右衛門、青木正太郎、細野喜代四郎ら有力な指導者を輩出しました。彼らを中心に結社と呼ばれる組織がつくられ、政治学習運動が推し進められました。この運動のなかで、野津田村の村野常右衛門が私財を割き、1883（明治16）年2月に建てたのが「凌霜館（りょうそうかん）」という文武道場でした。

1984年11月にこの凌霜館跡地が子孫の方から町田市に寄付されたことを受け、町田市ではこのゆかりの地に自由民権運動を中心とした資料館を建てるとともに、隣接土地を所有する方の協力を得て、丘陵に続く貴重な緑を守っていくこととなり、1986年11月3日に自由民権資料館が開館しました。自由民権運動や町田市域の歴史を伝えるための展示・講座・資料収集に取り組むとともに、町田市の歴史により興味を持ってもらうため、2022年度に、自由民権運動及び新たに町田の通史を紹介する2つの常設展示をリニューアル公開しました。また、2023年度に、「凌霜館跡」が町田市指定旧跡に指定されるとともに愛称を募集し「まちれき」に決定しました。

① 施設概要

- 所在 町田市野津田町897
- 電話 042-734-4508
- 構造 鉄筋コンクリート造、地下1階
地上2階建て
- 延床面積 911.15㎡

② 施設内容

- 展示施設 167.30㎡
- 収蔵施設 180.00㎡
- 閲覧室等 116.65㎡



自由民権資料館

③ 利用案内

- 利用時間 午前 9 時～午後 4 時30分
- 休館日 月曜日（祝休日、振替休日にあたる場合は、その翌日）
12月28日～翌年 1 月 4 日、特別休館日

④ 資料の収集等

町田を中心に、明治10年代当時に市域の民権家が運動の範囲として考えた三多摩や神奈川県などに対象地域を拡げ、自由民権運動関係資料の収集に努めています。運動に関わる直接の資料をはじめ、書簡、書籍、写真類、当時の新聞・雑誌、あるいは民権家の使ったゆかりの品や、町田市域に関わる古文書類などの資料を収集、整理、保存、管理し、常設展示やテーマを決めた企画展示や市民向けの歴史講座などを実施しています。

また、民権運動を対象とした論文や関連の文献なども、全国的な視点で幅広く収集し、自由民権運動の文献情報センターとしての役割を果たしています。

さらに、資料館の前身の市史編さん室が収集した町田の歴史に関わる資料、周辺地域の各自治体史や歴史書なども同時に収集し、閲覧できる体制を整えています。

2023 年度 展覧会一覧

展覧会名	会期日数（日）	入館者数（人）
常設展示 「自由民権運動と町田」 「町田の歴史－時代でたどる人びとのくらし－」	307	7,932
企画展 「町田のおカイコさん」	44	1,708
「市民の歴史探求事始め～町田自由民権カレッジ 4 期生の成果～」	26	448



自由民権資料館 閲覧室

（２）町田市考古資料室

町田市考古資料室は、市内の遺跡から発掘された遺物や調査の記録類の保管を主な目的として、1991年3月に竣工し、1993年度から収蔵資料を公開しています。2023年2月からは、町田市の歴史の特徴の一つである縄文時代の資料を中心とした、「縄文のまちだ」展を常設展示として公開しています。

① 施設概要

- 所在 町田市下小山田町4016
- 電話 042-797-9661
- 構造 鉄筋コンクリート造、2階建て
- 延床面積 482.18㎡

② 施設内容

- 収蔵庫 219.8㎡
- 実習室 76.5㎡
- 展示室 35.0㎡



町田市考古資料室

③ 利用案内

- 開館日 毎月第2・4土・日曜日、祝休日（12月28日～翌年1月4日は休館）
※7・8月は、毎週土・日曜日、祝休日
- 利用時間 午前10時～午後4時

（３）三輪の森ビジターセンター郷土資料展示室

三輪の森ビジターセンター内にある郷土資料展示室は、三輪地域で使用されていた水車や木挽きの道具を中心に民俗資料を展示し、そのほか町田市域の生業や暮らしに関する民俗資料の保管をおこなうことを目的に、2018年4月に開室しました。

① 施設概要

- 所在 町田市三輪町740
- 電話 042-792-1326（忠生公園管理事務所・お問い合わせは平日のみ）
- 構造 軽量鉄骨造、2階建て
- 延床面積 722.04㎡

② 施設内容

- 収蔵庫 268.3㎡
- 作業室等 43㎡
- 展示施設 33.1㎡

③ 利用案内

- 利用時間 午前 9 時～午後 4 時
- 休館日 月曜日（祝休日、振替休日にあたる
ときは開館し、その翌日が休館日とな
ります）
12月29日～翌年 1 月 3 日



三輪の森ビジターセンター

（４）文化財の保護

文化財とは、人間と自然が遺した文化的な遺産であり、歴史上、学術上、芸術上など、様々な観点から優れた価値をもつ「有形の財」「無形の技・芸」です。

① 町田市文化財保護審議会

町田市文化財保護審議会は、文化財の選定や文化財保護に関する重要事項について、教育委員会の諮問に応じて、調査、審議及び建議するもので、町田市文化財保護条例に基づき設置されています。文化財に関し広くかつ高い識見のある者10人以内で構成しています。

② 埋蔵文化財の調査等

町田市内は遺跡の宝庫です。これまでに約 900 箇所の遺跡が確認されています。これらの遺跡は、地域の歴史を語る上で欠くことができないものであり、土木工事等に際しては、できる限り保存するように事業者との協議を行います。その結果、やむをえず遺跡を現状のまま保存できない場合には、事業者と協力を得て事前に発掘調査を行い、遺跡の記録を残しています。

③ 指定文化財・登録文化財

町田市内には、多くの重要な文化財が残っています。それらのうち、次表のものは、国・都・市の指定文化財や市の登録文化財になっています。

指定文化財制度では、主に近世以前の学術的、芸術的価値が特に高いと認められる文化財に対して、修理等に補助を行うなど、保存及び活用のために必要な各種の措置が講じられます。

また、市の登録文化財制度は、指定文化財制度を補完するものとして、2015 年 4 月に導入されたもので、指定文化財制度より広範囲の文化財を対象とし、市にとって歴史的な意義のある多くの文化財を保護、周知することを目的としています。

町田市内の指定文化財

区 分	名 称	所 在 地	指定年月日
国・重要文化財	旧永井家住宅	野津田町 3270 薬師池公園内	1978. 1. 21
都・有形文化財	妙福寺祖師堂	三輪町 811 妙福寺	1961. 1. 31
	無極和尚坐像	下小山田町 332 大泉寺	1961. 1. 31
	観世音菩薩立像	小山町 2524 福生寺	1961. 1. 31
	旧荻野家住宅	野津田町 3270 薬師池公園内	1974. 8. 1
	異形台付土器(2点)	下小山田町 4016 考古資料室	1975. 2. 6
	旧多摩郡小野路村名主小島家文書	小野路町 950 小島資料館	1993. 3. 22
	小野路組合農兵隊関係資料	小野路町 950 小島資料館	2000. 3. 6
市・有形文化財	十六羅漢図	小山町 3629 宝泉寺	1964. 11. 25
	長福寺山門・文珠堂・本堂格天井花丸絵画	相原町 2109 長福寺	1973. 3. 8
	清水寺観音堂・鐘楼・水屋	相原町 701 清水寺	1973. 3. 8
	青木家住宅	相原町 810	1977. 2. 23
	神蔵家住宅	金井（個人住宅のため非公開）	1977. 2. 24
	妙福寺本堂・鐘楼門・高麗門（総門）	三輪町 811 妙福寺	1984. 2. 24
	天神社本殿	南大谷 451 天神社	1984. 2. 24
	阿弥陀三尊像	原町田 3-5-12 勝楽寺	1985. 4. 17
	阿弥陀三尊像	本町田 3654 養運寺	1985. 4. 17
	阿弥陀如来坐像・地藏菩薩立像	相原町 3729 円林寺	1985. 4. 17
	釈迦如来坐像	小山町 3629 宝泉寺	1985. 4. 17
	菩薩立像脇侍像	小山町 2524 福生寺	1987. 11. 13
	誕生釈迦仏立像	成瀬 4-14-1 東雲寺	1987. 11. 13
	聖徳太子立像	鶴間 5-17-1 円成寺	1987. 11. 13
	薬師如来坐像	野津田町 3224 薬師堂	1987. 12. 11
	箭幹八幡宮隨身門	矢部町 2666 箭幹八幡宮	1990. 2. 14
	熊野神社本殿	三輪町 1925-1 熊野神社	1990. 2. 14
	村野常右衛門生家	小野路町 1256-1 他 野津田公園内	1994. 7. 11
	能ヶ谷出土銭遺跡出土品一式	下小山田町 4016 考古資料室	1997. 3. 25
	北条氏照朱印状 永禄5（1562）年7月5日	野津田町 897 自由民権資料館	2010. 12. 22
	北条氏照朱印状 永禄8（1565）年3月20日	野津田町 897 自由民権資料館	2010. 12. 22
	彫刻付大形石棒（忠生遺跡）	下小山田町 4016 考古資料室	2011. 12. 16
	土偶一式（忠生遺跡）	下小山田町 4016 考古資料室	2011. 12. 16
	深鉢形土器（忠生遺跡）	下小山田町 4016 考古資料室	2011. 12. 16
	細野喜代四郎書斎（処静小斎）	*移築のため部材の状態で保管中	2011. 12. 16
	隆起線文土器（なすな原遺跡）	下小山田町 4016 考古資料室	2012. 12. 14
	爪形文土器（川島谷遺跡）	下小山田町 4016 考古資料室	2012. 12. 14
	南多摩郡各町村縮図（127枚一括）	野津田町 897 自由民権資料館	2012. 12. 14
	中空土偶頭部（田端東遺跡）	下小山田町 4016 考古資料室	2014. 1. 10

	クルミ形土器（木曽中学校遺跡）	下小山田町 4016	考古資料室	2015. 1. 9
	細野利平家（角屋）ガラス乾板	野津田町 897	自由民権資料館	2015. 1. 9
	村野常右衛門関係史料	野津田町 897	自由民権資料館	2017. 1. 13
	なすな原遺跡出土透かし彫り土製耳飾り一式（12点）	下小山田町 4016	考古資料室	2018. 1. 24
	日枝神社本殿	鶴間 6-21-24	日枝神社	2018. 1. 24
市・無形民俗文化財	金井獅子舞	金井町八幡神社		1963. 10. 22
	丸山獅子舞	相原町諏訪神社		1963. 10. 22
	矢部八幡宮獅子舞	矢部町箭幹八幡宮		1963. 10. 22
	大戸囃子	相原町大戸八雲神社		1963. 10. 22
	三ツ目囃子	小山町三ツ目日枝神社		1963. 10. 22
国・史跡	高ヶ坂石器時代遺跡(牢場、稻荷山、八幡平)	高ヶ坂 2-1418-3 他		1926. 2. 24
都・史跡	田端環状積石遺構	小山町 3112-2, 3113-2		1971. 3. 29
	青木家屋敷	相原町 810 他		1980. 2. 21
	小山田 1 号遺跡	小山田桜台 2-16-32		1985. 3. 18
	本町田遺跡	本町田 3455-36 他		1992. 3. 30
	西谷戸横穴墓群	三輪緑山 1-25-8		1992. 3. 30
	下三輪玉田谷戸横穴墓群	三輪町 897		2008. 3. 26
市・史跡	(通称)代官屋敷	金井（個人住宅のため非公開）		1964. 11. 25
	木曽一里塚	木曽西 4-14		1969. 9. 2
	三輪白坂横穴群	三輪町 1720-1		1975. 10. 27
	白洲次郎・正子旧宅	能ヶ谷 7-3-2 他		2002. 11. 14
都・旧跡	相原かま跡	相原町陽田谷戸		1926. 4
	井出の沢古戦場	本町田菅原神社付近一帯		1926. 4
市・旧跡	伝鎌倉井戸（鎌倉古道推定地）	山崎町 1050-1		2021. 3. 15
	凌霜館跡	野津田町 897-1～3, 898, 899-1, 899-3, 900-1		2023. 6. 27
都・名勝	福王寺旧園地(薬師池公園)	野津田町 3270		1998. 3. 13
市・天然記念物	アカガシ群落	相原町 701	清水寺内	1964. 11. 25
	シダレザクラ	小山町 2507-1 小山市民センター内		1964. 11. 25
	セイ	小野路町(個人住宅内のため非公開)		1964. 11. 25

町田市内の登録文化財

区 分	名 称	所 在 地	登録年月日
市・有形文化財	西谷戸横穴墓群出土圭頭大刀	下小山田町 4016 考古資料室	2016. 1. 8
	野津田神社幟（石阪昌孝揮毫）	野津田町 897 自由民権資料館	2016. 1. 8
	善寧児先生碑（通称 ジェンナー碑）	相原町 701 清水寺内	2016. 1. 8

—— 指定文化財の紹介 ——



【国指定重要文化財 旧永井家住宅】



【国指定史跡 高ヶ坂石器時代遺跡】



【東京都指定有形文化財 旧荻野家住宅】



【東京都指定史跡 田端環状積石遺構】



【東京都指定史跡 本町田遺跡】



【町田市指定有形文化財 村野常右衛門生家】

—— 指定文化財の紹介 ——



【東京都指定有形文化財
異形台付土器（2点一式）】



【町田市指定有形文化財
深鉢形土器（忠生遺跡出土）】



【町田市指定有形文化財
土偶一式（忠生遺跡出土）】



【町田市指定有形文化財
能ヶ谷出土銭（約1万枚の古銭）】



【町田市指定有形文化財
中空土偶頭部（田端東遺跡出土）】



【町田市指定有形文化財
クルミ形土器（木曽中学校遺跡出土）】

—— 登録文化財の紹介 ——



【町田市登録有形文化財
西谷戸横穴墓群出土圭頭大刀】



【町田市登録有形文化財
善寧児先生碑（通称 ジェンナー碑）】



【町田市登録有形文化財
野津田神社幟（石阪昌孝揮毫）】

3. 生涯学習センター

町田市生涯学習センターは、市民の生涯にわたる学習活動を総合的に支援するための教育機関として、学習に関する機会や情報の提供、市民の多様な学習活動への支援、学習施設の貸出しなどを行っています。

(1) 施設概要

- 所在 町田市原町田 6-8-1 町田センタービル
- 電話 042-728-0071
- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート、一部鉄筋コンクリート・鉄骨造地下2階・地上8階建ての内、6階～8階
- 延床面積 2,676.84㎡

(2) 施設貸出

生涯学習センターでは、まちだ中央公民館として以下の施設を貸出しています。

① 貸出施設概要

- ホール 定員158名
- ホール控室 定員10名 2室
- 学習室 定員30名 1室 定員21名 1室 定員18名 1室 定員15名 2室 定員12名 2室
- 調理実習室 定員37名
- 美術工芸室 定員30名
- 視聴覚室 定員36名
- プレイルーム 定員18名
- 音楽室 定員24名 1室 定員18名 1室
- 和室 定員45名 1室 定員24名 1室
- 保育室 定員20名 1室

② 利用時間・休館日

- 利用時間 午前9時～午後10時
- 休館日 第4月曜日（祝日、振替休日にあたるときは、その翌日）
12月29日～翌年1月3日

2023 年度 貸出施設利用状況

会議室名	定員	利用件数（件）	利用人数（人）	利用率
ホール（※）	158	511	19,768	56%
学習室 1	21	666	7,174	64%
学習室 2	30	715	9,899	68%
学習室 3	12	765	4,686	73%
学習室 4	12	695	4,092	67%
学習室 5	15	758	5,316	73%
学習室 6	15	658	4,509	63%
学習室 7	18	731	5,779	70%
和室 1（※）	45	481	5,260	52%
和室 2（※）	24	356	2,770	39%
音楽室 1（※）	24	624	4,701	68%
音楽室 2（※）	18	693	3,201	75%
プレイルーム（※）	18	554	2,929	60%
調理実習室	37	522	7,106	50%
美術工芸室	30	626	7,240	60%
視聴覚室	36	701	10,421	67%
保育室	20	227	1,991	22%
合計		10,283	106,842	60%

※新型コロナウイルス感染症の影響により、ワクチン接種会場として一部施設を提供しました。

（３）学習活動の支援

市民一人一人が自分にあった学習活動を進めていけるように、学習に関する相談や情報提供などを行っています。また、学習した成果を地域で活かす仕組みづくりや、地域での学び合いに対して、支援を行っています。

① 学習相談

学習者（団体含む）の学習上の問題を解決するために、学習相談を行っています。

学習者自らがテーマや方法を選んで学習活動を進めていけるように、学習者の問題や悩みを聞き、その解決に向けて援助したり、これから学習活動をする人のニーズを把握し、学習活動ができるように学習情報の提供や助言をしたり、学習活動の質を高め、継続的なものにするための助言を行ったりしています。

② 情報・資料コーナー

生涯学習センターの6階に「情報・資料コーナー」を設置しています。このコーナーでは、各方面から送付される定期刊行物や講座・催し物のチラシ・ポスターを様々な分野に分けて配置、掲示しており、町田市内に限らず、他の地域や学校等も含めた様々な生涯学習に関する情報を閲覧することができます。

③ 生涯学習NAVI 好き！学び！

市民が生涯学習を行う際に役立つように、町田市の講座・イベント情報誌『生涯学習NAVI 好き！学び！』を発行し、市内の公共施設で無料配布しています。



『生涯学習NAVI 好き！学び！』
2023 年度秋号

④ 生涯学習ボランティアバンク制度

市民がより充実した生涯学習活動が行えるよう、様々な知識や技術、経験をもち、地域社会に役立てたいと考える市民又は団体と、身近な学習活動を通じて知識や技術を習得したいと希望する市民団体等の橋渡しをしています。2023年度は88件の登録があり、7件の利用がありました。

⑤ 小・中学校の特別教室の地域利用

市民の学習・団体活動等、地域活動の場として、学校教育に支障のない範囲で、次の学校の特別教室等が利用できます。

○ 利用日・時間（2023年度）

実施校	利用日・時間
本町田小学校、木曽境川小学校、小山ヶ丘小学校	・ 火・木曜日 午後6時30分～午後9時 ※学校の休業日は午後1時～午後9時 ・ 土・日・祝日 午前9時～午後9時
町田第一中学校	・ 月・火曜日 午後7時～午後9時 ・ 土・日・祝日 午前9時～午後5時 ※図書室（個人利用）は、原則、土曜日及び第1・第3・第5日曜日に利用できます。
鶴川中学校	・ 木・金曜日 午後6時30分～午後8時30分 ・ 土・日・祝日 午前9時～午後5時 ※祝日が月・火・水曜日の場合は、利用できません。

※年末年始、学校行事開催日等で利用できない日があります。

○ 利用できる特別教室と利用状況（2023年度）

・ 本町田小学校

教室名	利用件数（件）	利用人数（人）	利用率
多目的室	22	535	7.1%
ランチルーム	8	226	2.6%
合計	30	761	4.8%

・ 木曽境川小学校

教室名	利用件数（件）	利用人数（人）	利用率
音楽室	2	80	0.6%
家庭科室	4	116	1.2%
ランチルーム	33	859	9.6%
合計	39	1055	3.8%

・ 小山ヶ丘小学校

教室名	利用件数（件）	利用人数（人）	利用率
理科室	44	295	14.2%
図工室	0	0	0.0%
音楽室	1	20	0.3%
第3音楽室	10	132	3.2%
家庭科室	19	156	6.1%
合計	74	603	4.8%

・ 町田第一中学校

教室名	利用件数（件）	利用人数（人）	利用率
武道場	60	1,480	43.8%
交流ホール	162	5,289	51.1%
多目的室	41	603	20.4%
音楽室	40	793	22.1%
調理室	36	960	11.3%
図書室（個人利用）	—	695	—
合計	339	9,820	29.4%

・鶴川中学校

教室名	利用件数（件）	利用人数（人）	利用率
小ホール	31	790	10.6%
ミーティングルーム	0	0	0.0%
合計	31	790	5.3%

（４）各種講座等の開催

生涯学習センターでは、子どもから高齢者まで、あらゆる世代の市民を対象に講座や講演会、イベントなどを開催しています。

① 生涯学習センターまつり

生涯学習センターを利用している団体、サークルが、日頃の成果を発表し、交流する場として毎年実施しています。

このまつりは、企画・運営委員を公募し、参加団体・サークルが実行委員となって、生涯学習センターと共に運営しています。

「2023年度 生涯学習センターまつり」の参加団体数は38団体でした。

② 市民大学事業

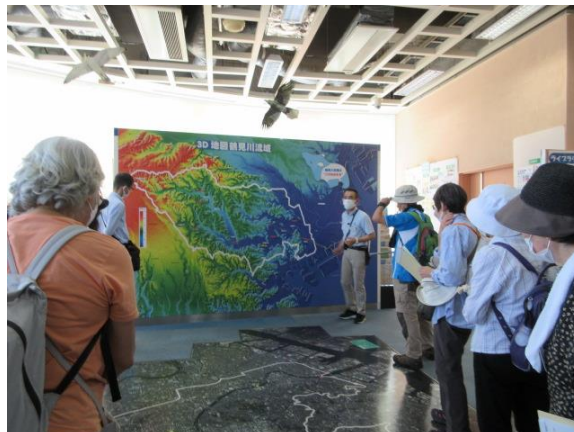
市民の生涯学習にかかわる条件整備の一環として、1993年6月に「まちだ市民大学HATS」を開校しました。「あなたを励まし、地域を育てる」をコンセプトに、毎年受講生を募り、2023年度は通年と前・後期に分けての連続講座を開催しました。

連続での受講が難しい方や興味をもたれた方のために、公開講座（連続講座の1～2回を一般の方が聴講できるよう公開している講座）も設けています。各講座とも、市民・有識者などからなるプログラム委員会での議論を基に企画しています。

市民大学受講後には、修了生が任意で学習サークルを立ち上げて学びを継続しています。2023年9月現在、27の修了生団体が活動しています。



福祉講座（講義風景）



自然講座（施設見学）

③ 市民提案型事業 講座づくり★まちチャレ

市民グループの学習成果や発想を生かした企画を基に、市民生活の向上や地域課題の解決につながる講座を行政と市民が協働で実施しています。2023年度は、「語り伝えられてきた昔話の世界ー昔話の探訪者と伝承の語り手を迎えてー」、「フィンランドの生活から学ぶ子育てメソッド」、「なやめる人に寄り添うレシピ〜『ほんとうに聴いてもらえた』と心から思える体験をしたことはありますか?」、「デフリンピックがやってくる!〜国際手話を学ぼう〜」、「さりげない見守り活動／みまもりサポーター養成連続講座」「子どもを まもろう そだてよう〜おうちの内と外のととのえかた〜」、「若いうちに知りたいプロが教えるお金の講座〜貯金と投資の基本のキ〜」の7講座を開催しました。

④ 平和祈念事業

戦争の悲惨さや平和の尊さについて考え、次世代に語り継ぐ機会として、戦時資料の展示や講演会、被爆体験を聞く会などを実施しています。

⑤ 連携・共催事業

市役所各部局や近隣大学、専門学校などと連携し、各機関の専門性を活かした講座・講演会等を実施しています。2023年度は、町田国際交流センターとの共催で「まちだdeトークプラザPart.2ー日本で働く外国人ー」、和光大学との共催で「日本の喜劇映画をふり返る〜敗戦後のその潮流をめぐって〜」、昭和薬科大学との共催で「超高齢社会を生き抜く」など、5講座を実施しました。

⑥ さがまちコンソーシアムとの連携事業

町田市と相模原市の行政と、2市を生活圏とする地域の大学、NPO法人、企業などが連携し設立された「公益社団法人 相模原・町田大学地域コンソーシアム（通称：さがまちコンソーシアム）」と連携し「学生活動報告会ガクマチEXPO」や、幅広いテーマの講座等を実施しています。



学生活動報告会「ガクマチEXPO」
(さがまちコンソーシアム、
地域活動サポートオフィス協力)



さがまちカレッジ
ニューロフィードバック入門
〜脳波からわかること、脳波でできること〜

⑦ 家庭教育支援事業

子育てをしている親の家庭教育や子育てに関する不安を軽減するとともに、子育てを通じた仲間づくりにつなげることができるよう、乳幼児期から思春期までの子どもの年齢に応じた様々な講座の実施や学級活動を行っています。また、地域の家庭教育・子育て支援の担い手となる人材を育成する事業を実施しています。

⑧ 障がい者青年学級

1974年から主に知的障がいのある18歳以上の方を対象に実施しており、“生きる力、働く力の獲得”を目標に、学習活動、自治活動、仲間づくり、集団づくりを行っています。現在、130名ほどの方々が参加し、公民館学級、ひかり学級、土曜学級の3学級に分かれて、ボランティアスタッフと共に年間16回程度活動を行っています。

⑨ ことぶき大学事業

60歳以上の市民を対象に、“楽しく学んで豊かに生きる”をモットーとして学習や交流を深める講座を実施しています。1966年に始まって以来、高齢者の増加と多様な学習要望に応えるために制度や学習プログラムを変えながら現在に至っています。2023年度は、ユニバーサルスポーツ、美術、の2講座を実施しました。

⑩ 地区協議会との連携

生涯学習センターは市内に1館であることから、事業を地域に展開していくことを重要なテーマとして捉え、取り組んでいます。鶴川地区住民の交流拠点として鶴川地区協議会が定期的を開催している、『3水スマイルラウンジ』において、郷土の歴史、文化や自然に関することなどをテーマにした、同協議会との連携講座「まなびのひろば」を2023年度は6回実施しました。

⑪ その他

スマートフォンの操作に不慣れな市民を対象に、デジタル利用支援講座「なんでもスマホ相談室」を実施しています。2023年度は、生涯学習センターでの実施に加えて、各市民センターを会場とした出張講座も実施しました。

また、様々な事情により学校で十分に学ぶことができなかった16歳以上の青年・成人を対象に、基礎学習を身に付けてもらうことを目的とした無料学習会「まなびテラス」を実施しています。

(5) 町田市生涯学習センター運営協議会

町田市生涯学習センター運営協議会は、生涯学習センターが実施する事業に関し協議を行うため、2012年度から設置されています。

第6期(2022年度～2023年度)は学識経験者(4人)、家庭教育支援活動経験者(1人)、公募の市民(1人)、学校教育の関係者(1人)、生涯学習・社会教育の活動経験者(4人)からなる11人の委員で構成されています。委員の任期は2年です。

(6) 事業数及び参加人数 (2019～2023 年度)

①事業件数

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
96件	67件	65件	64件	57件

②延べ開催数

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
696回	514回	714回	761回	660回

③延べ参加人数

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
23,605人	8,686人	11,207人	13,614人	12,465人



4. 図書館

町田市立図書館は、市民に対して資料や情報を提供することにより、市民の生活がより深く豊かなものになることを目指して運営しています。

市立図書館は、中央・さるびあ・鶴川駅前・鶴川・金森・忠生・木曽山崎・堺の8館と移動図書館及び町田市民文学館で構成されています。

（１）市立図書館のあゆみ

市立図書館の前身は、1954年3月に町田町役場内に設置された図書室で、1956年9月に「町田町立図書館」となりました。開館当初は蔵書が1,000冊にも満たない閲覧中心の施設でした。

1958年2月、市制施行に伴って館名を「町田市立図書館」と改め、更に1968年9月には中町2丁目に移転して、個人への図書の貸出しを始めました。その後移動図書館「そよかぜ号」の巡回を1970年10月から開始しました。また、1972年2月に「鶴川分館」（1977年10月に現在地に移転）、1974年6月に「金森分館」（2000年7月に現在地に移転）、1976年7月に「木曽山崎分館」、1983年9月には「堺分館」がそれぞれ開館しました。

1990年11月には中央図書館が開館し、CD、ビデオなどの貸出しや館内視聴といった新しいサービスを開始しました。これに伴って「町田市立町田図書館」は「さるびあ図書館」に、その他の分館もそれぞれ「図書館」に名称を変え、地域館として新たなスタートを切りました。1992年7月には市立の図書館全館をコンピュータで結ぶオンライン化も完了しています。

1999年4月からは祝日開館、平日の開館時間の延長及び地域館の夜間延長の実施、同年11月には貸出冊数制限の緩和を行いました。

2012年10月、小田急鶴川駅前の複合型文化施設「和光大学ポプリホール鶴川」内に「鶴川駅前図書館」が開館しました。地域の中心館として図書館のサービスを向上させ、情報拠点の役割を果たしています。

2015年3月、市立図書館全館でICタグを利用したセルフ貸出・返却システムを導入しました。5月には忠生市民センター内に「忠生図書館」が開館しています。

2022年4月、鶴川駅前図書館に指定管理者制度を導入しました。

2022年10月、「電子書籍サービス」を開始しました。



町田市立図書館キャラクター「よむぼん」

(2) 市立図書館の概要

市立図書館一覧

館名	所在地	電話	開館年月日	建物面積
中央図書館	原町田 3-2-9	042-728-8220	1990. 11. 30	5,968.00 m ²
さるびあ図書館	中町 2-13-23	042-722-3768	1972. 5. 22	1,234.32 m ²
鶴川駅前図書館	能ヶ谷 1-2-1	042-737-0263	2012. 10. 17	1,190.00 m ²
鶴川図書館	鶴川 6-7-2-1-101	042-735-5691	1972. 2. 15	259.75 m ²
金森図書館	金森東 3-5-1	042-710-1717	1974. 6. 3	1,499.50 m ²
忠生図書館	忠生 3-14-2	042-792-3450	2015. 5. 1	1,228.79 m ²
木曽山崎図書館	山崎町 2160	042-793-6767	1976. 7. 15	320.60 m ²
堺図書館	相原町 795-1	042-774-2131	1983. 9. 25	429.00 m ²
町田市民文学館	原町田 4-16-17	042-739-3420	2006. 10. 27	2,156.27 m ²

開館時間と休館日

館名	開館時間		休館日
中央図書館	火・水・金 木・土・日・祝休日	午前10時～午後8時 午前10時～午後5時	・毎週月曜日（祝休日の場合は開館） ・毎月第2木曜日（祝日の場合は開館し、翌日休館） ・特別館内整理期間 ・年末年始
さるびあ図書館 鶴川図書館 金森図書館 忠生図書館 木曽山崎図書館 堺図書館	火・水・金 木・土・日・祝休日	午前10時～午後6時 午前10時～午後5時	
町田市民文学館	火～日、祝休日	午前10時～午後5時	
鶴川駅前図書館	月・火・水・木・金	午前9時30分～午後8時	・毎月第1・3月曜日（祝休日の場合は開館） ・特別館内整理期間 ・年末年始
	土・日・祝休日	午前9時30分～午後6時	

蔵書統計（図書資料・視聴覚資料）（2024年3月31日現在）

館名	一般図書	児童図書	地域資料	図書資料合計 (冊)	視聴覚資料 (点)
中央図書館	419,687	71,381	48,551	539,619	43,159
さるびあ図書館	80,760	45,258	4,619	130,637	0
鶴川駅前図書館	85,528	25,901	3,910	115,339	0
鶴川図書館	16,095	8,537	856	25,488	0
金森図書館	91,601	36,137	2,641	130,379	0
忠生図書館	76,956	29,293	2,008	108,257	0
木曽山崎図書館	35,272	17,350	1,760	54,382	0
堺図書館	42,181	25,069	2,551	69,801	0
町田市民文学館	34,545	4,930	276	39,751	0
合計	882,625	263,856	67,172	1,213,653	43,159

※視聴覚資料（CD、カセットテープ、LD、ビデオテープ、DVD）

（３）貸出サービス

① 個人貸出

町田市内在住・在勤・在学の方及び、相互利用協定市にお住まいの方を対象に、利用券を発行し貸出しを行っています。

利用登録後は、全館合わせて本・雑誌など1人10冊2週間（うち新刊扱いの雑誌は1人1冊1週間・貸出用レファレンス資料は1週間）、DVD・ビデオテープ・CD・カセットテープは合わせて1人3点1週間借りることができます。

個人登録者数（町田市）（2024年3月31日現在）

一般	児童	在学一般	在学児童	在勤	合計 (人)
62,837	11,439	615	86	1,342	76,319

2023年度 図書資料・視聴覚資料 個人貸出冊数

館名	一般図書	地域資料	児童図書	雑誌	合計（冊）	視聴覚資料(点)
中央	463,783	2,053	139,407	25,964	631,207	68,190
さるびあ	122,849	204	77,760	11,603	212,416	0
鶴川駅前	248,155	1,095	105,845	12,446	367,541	0
鶴川	59,568	123	37,045	5,592	102,328	0
金森	277,045	437	200,469	24,338	502,289	8（※2）
忠生	195,186	438	141,667	17,002	354,293	0

館名	一般図書	地域資料	児童図書	雑誌	合計（冊）	視聴覚資料(点)
木曽山崎	105,832	139	38,960	10,291	155,222	0
堺	59,494	133	48,497	5,633	113,757	0
さるびあ移動図書館	26,293	15	15,497	3,859	45,664	0
堺移動図書館	15,626	10	13,256	1,612	30,504	0
町田市民文学館	5,628	1	6,522	199	12,350	0
Web-OPAC（※1）	294,226	1,121	106,159	18,490	419,996	0
合計	1,873,685	5,769	931,084	137,029	2,947,567	68,198

※1 インターネットからの貸出延長数

※2 宅配サービスによる貸出数

② 団体貸出

図書館に利用登録がある地域文庫や読書会等を対象に、図書の団体貸出を行っています。

2023 年度 団体登録数

区分	種別	団体数	貸出冊数・期間
①学校・地域文庫	小学校・中学校 地域文庫	46 8	600 冊・6 ヶ月
②読み聞かせ団体・その他	保育園・幼稚園 読書会 学童保育クラブ おはなし会 その他	34 12 16 34 44	300 冊・3 ヶ月
③庁内	市役所各課	45	50 冊・1 ヶ月
合計		238	

2023 年度 図書資料 団体貸出冊数

館名	一般図書	児童図書	雑誌	合計（冊）
中央	383	2,736	52	3,171
さるびあ	135	2,542	64	2,741
鶴川駅前	71	248	22	341
鶴川	0	104	1	105
金森	72	2,412	28	2,512
忠生	312	2,795	77	3,184
木曽山崎	22	413	7	442
堺	19	634	0	653
さるびあ移動図書館	76	3,943	102	4,121

館名	一般図書	児童図書	雑誌	合計（冊）
堺移動図書館	71	4,841	287	5,199
町田市民文学館	32	521	5	558
合計	1,193	21,189	645	23,027

③ 学校図書館支援貸出

小・中学校での調べ学習等で使用する図書を先生の求めに応じて貸出すことで、学校図書館をサポートしています。2008年6月から開始し、さるびあ図書館が担当しています。

2023年度 学校支援貸出冊数等

	小学校	中学校
登録学校数（校）	42	19
依頼学校数（校）	20	3
依頼件数（件）	58	4
貸出総冊数（冊）	2,028	160

④ 市民センター等における図書館資料（予約資料）受渡サービス

近くに図書館がない地域の市民向けに、2010年9月から忠生市民センター、小山市民センター及び南町田駅前連絡所で図書館資料の予約資料受渡サービスを開始しました。

なお、忠生図書館の開館に伴い、2015年4月をもって忠生市民センターにおけるサービスは終了しました。また、2016年1月から子どもセンターぱお分館で、2016年7月から成瀬コミュニティセンターで、2021年5月から玉川学園駅前連絡所でサービスを開始しました。

2023年1月の南町田駅前連絡所の閉所に伴い、2023年2月から近隣施設の「まちライブラリー@南町田グランベリーパーク」でサービスを開始しました。

2023年5月から書店としては初の拠点、久美堂本町田店でサービスを開始しました。

2023年度 受渡冊数一覧

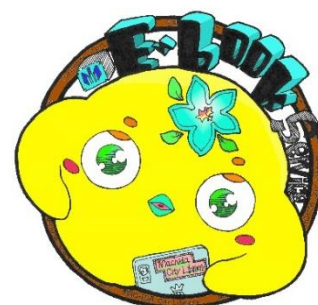
場所	冊数
小山市民センター	4,633
まちライブラリー@南町田グランベリーパーク	27,159
子どもセンターぱお分館	3,463
成瀬コミュニティセンター	11,545
玉川学園駅前連絡所	14,129
久美堂本町田店（2023年5月から）	6,579

⑤ 電子書籍サービス

町田市立図書館では、スマートフォン、タブレット、パソコン等の端末を介して読むことができる電子書籍サービスを2022年10月から開始しました。

時間や場所に左右されず、いつでも・どこでも利用でき、拡大機能や音声読み上げ機能が使用可能な資料もあるため、より多くの人が本に親しめる環境となりました。

2023年9月より市内の全公立小・中学校の児童・生徒にタブレット端末用IDを付与することにより、学校での読書機会を充実しました。



電子書籍サービスキャラクター
「ブックロー」

項目	説明
対 象	町田市立図書館の有効な利用券をお持ちの市内在住・在勤・在学の方 図書館で利用登録をする必要があります
貸 出	3点まで、貸出期間は2週間（336時間） 予約がない場合に限り1回まで延長可能
予 約	3点まで、取置期間は3日間（72時間）
資 料 数	18,763点（2023年度末時点）
貸 出 数	104,927点（2023年度）
U R L	https://machida-library.overdrive.com 町田市立図書館ホームページからもアクセスできます



（４）移動図書館サービス

図書館が身近にない地域に対して図書館サービスを継続的に提供するため、3台の移動図書館「そよかぜ号」が2週間に1回巡回サービスを行っています。2023年度は60か所のサービスステーション〔さるびあ図書館から2台で37か所、堺図書館から1台で23か所（うち1か所は月1回）〕を巡回しています。また、2023年度は幼稚園・保育園、芹ヶ谷冒険遊び場など子どもの集まる場所へ合計56回、芹ヶ谷公園などで実施されたイベントへ2回出張運行を行いました。



2023年度 移動図書館利用者数・巡回数

	移動図書館利用者数	移動図書館巡回数
さるびあ	14,837	878
堺	9,085	535

（５）リクエストサービス

求める図書が見当たらないときは、１人10冊までリクエストをすることができます。対象は町田市内在住・在勤・在学の利用登録者で、申込みはカウンターのほか、館内利用者検索機、インターネットで受付しています。

リクエストを受けた図書が貸出中の場合は、返却後、受付順に貸出しています（リクエストの置きは、用意ができてから９開館日）。図書館で所蔵していない図書の場合は、新たに購入、または他の図書館からの借り入れなどにより、なるべく早く提供できるようにしています。

2023 年度 リクエスト件数

館名	カウンター	館内利用検索機	インターネット	合計（件）
中央図書館	14,535	8,767	104,927	128,229
さるびあ図書館	7,598	3,373	47,801	58,772
鶴川駅前図書館	9,503	4,855	91,397	105,755
鶴川図書館	4,413	693	33,895	39,001
金森図書館	13,449	5,182	105,581	124,212
忠生図書館	6,914	4,661	50,890	62,465
木曽山崎図書館	8,333	1,783	26,271	36,387
堺図書館	4,184	706	15,966	20,856
さるびあ移動図書館	2,202	52	9,015	11,269
堺移動図書館	3,774	40	3,514	7,328
町田市民文学館	850	126	1,560	2,536
小山市民センター	51	137	4,821	5,009
まちライブラリー@ 南町田グランベリー パーク	445	54	29,548	30,047
子どもセンター ばお分館	0	9	3,661	3,670
成瀬コミュニティセ ンター	100	97	12,005	12,202
玉川学園駅前連絡所	382	145	14,867	15,394
久美堂本町田店 (2023 年 5 月から)	50	83	6,575	6,708
合計	76,783	30,763	562,294	669,840

（６）レファレンスサービス

図書館の資料や機能を活用して、利用者のさまざまな調べものや探しものについてお手伝いするサービスです。中央図書館においては、専用カウンターを設け、各種有料データベースや、国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスを活用したサービスも行っています。

2023年度 レファレンス受付件数（中央図書館のみ）

レファレンスカウンター 総受付件数（件）※	レファレンス （一般）	レファレンス （地域資料）
4,257	3,090	600

※レファレンスカウンター総受付件数には、貸出しその他を含みます。

（７）障がい者サービス

目の不自由な方等を対象に、音訳資料・点字資料の貸出し、製作、対面朗読を行っています。また、来館が困難な方には、市民ボランティアの協力により宅配貸出サービスを行っています。

2023年度 対面朗読

実施館	実利用者数	延べ件数	実朗読者数	朗読時間
中央・鶴川駅前	13	350	18	688時間24分

2023年度 視覚障がい者等への障がい者用資料の貸出

音訳（テープ）	音訳（デージー）※	点字資料・絵本	合計（点）
288	1,123	272	1,683

※デージー・・・専用機器やパソコンソフトで再生するデジタル録音図書の名称。
DAISYという規格に基づき、CD-Rに記録してあります。

2023年度 肢体不自由利用者への宅配貸出

	宅配貸出利用者数	宅配ボランティア数	延べ宅配件数	貸出点数
中央図書館	2	1	8	90
さるびあ図書館	4	3	66	127
鶴川駅前図書館	1	1	21	155
鶴川図書館	3	2	32	104
金森図書館	4	3	77	273
忠生図書館	3	1	73	445
木曾山崎図書館	3	3	64	447
堺図書館※	1	0	12	0
合計	21	14	341	1,641

※返却のみ職員が行っています。

（８）視聴覚サービス

中央図書館では中学生以上の方を対象に、視聴覚資料（DVD・ビデオテープ・CD・カセットテープ）の貸出しを行っています。そのうちCD・カセットテープは館内で試聴できます。

また、持込みのノートパソコンが利用できる座席を設けています。Free Wi-Fi

「Machida_City_Library_Wi-Fi」を提供しており、機器があればインターネットを利用することが可能です。

（９）児童サービス

本と子どもを結びつけるため各館とも児童コーナーの充実に努めており、特に土日や夏休みは子どもたちでにぎわっています。子どもへのおすすめ新刊本紹介パンフ「みんなでよもうこどもの本」の発行や、おはなし会、乳幼児向けおはなし会、子ども映画会などの行事も行っています。

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して、2021 年度の下半期までおはなし会をほとんど中止していましたが、2023 年度は各館ともコロナ前のサイクルで開催しています。今後も社会情勢を踏まえながら開催していきます。

2023 年度 児童向け事業

	おはなし会		乳幼児向けおはなし会		子ども映画会	
	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数
中央	63	611	26	310	1	77
さるびあ	26	256	14	219	—	—
鶴川駅前	24	199	12	153	—	—
鶴川	11	58	9	49	—	—
金森	49	456	13	108	—	—
	おはなし会		乳幼児向けおはなし会		子ども映画会	
	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数
忠生	41	650	16	131	—	—
木曽山崎	32	579	12	66	—	—
堺	24	319	11	66	—	—
合計	266	3,128	113	1,102	1	77

※出張おはなし会を含む

(10) ヤングアダルトサービス

中学生から20歳くらいまでの年代を対象にしたサービスです。各館ともライトノベルや職業案内の本などを多く取揃えています。中央図書館と忠生図書館では上記年代を対象とした専用のテーブルを設けていて、利用者が自由に記入できるノートを置いています。

事業としては、一日図書館員のような職業体験、ヤングアダルト新刊本案内「YA通信」の発行等を行っています。中央図書館では、土日祝日限定でグループ学習室「わいわいキャレル」を実施しています。

(11) ホームページ上でのサービス

町田市立図書館のホームページでは、市内の図書館・読書マップ掲載施設の案内や図書館所蔵資料の検索、図書館イベント情報、自宅で楽しめるデジタルコンテンツ情報などを見ることができます。また、図書館で利用登録を行った後、ホームページ上でパスワードを登録すると、図書館資料の予約、貸出期間の延長、読書記録の確認、マイブックリストの作成などを行うことができます。

【町田市立図書館ホームページURL】

<https://www.library.city.machida.tokyo.jp/>

※右の二次元コードからでもご覧いただけます



(12) 相互利用サービス

1998年12月に相模原市と、2007年10月に八王子市と、2008年4月に府中市・調布市・日野市・多摩市・稲城市と、2012年4月に川崎市と、2019年5月に大和市と、2020年11月に横浜市との間で相互利用協定を結び、町田市民が各市の図書館を、前記各市の市民も町田市立図書館を利用できるようになりました。

なお、相互利用市の市民からの資料予約は受付けていません。

個人登録者数（相互利用市民）

2024年3月31日現在

相模原市	八王子市	府中市	調布市	日野市	多摩市	稲城市	川崎市	大和市	横浜市	合計 (人)
7,593	383	34	26	28	98	62	2,005	400	2,461	13,090

2023 年度 相互利用貸出冊数

	図書・雑誌	視聴覚資料	ハンデ ィキャップ 資料	合計（冊）
相模原市	171, 891	15, 108	12	187, 011
八王子市	6, 257	335	0	6, 592
府中市	187	20	0	207
調布市	233	95	0	328
日野市	208	24	0	232
多摩市	782	163	0	945
稲城市	295	12	0	307
川崎市	38, 500	1, 347	2	39, 849
大和市	3, 846	616	2	4, 464
横浜市	52, 599	3, 588	4	56, 191
合計	274, 798	21, 308	20	296, 126

(13) 行事

図書館では、以下のような行事を開催しています。

○ 講演会

利用者の増加や図書館への興味関心につながるよう、講演会を開催しています。

2023 年度は英語多読、デジタルデバイド解消の講演会を中心に実施しました。

2023 年度 開催講演会一覧

講演会名	開催日	参加者（人）
「はじめてのスマホ体験」	8 月 5 日（土）	15
「はじめてのスマホ体験」	10 月 5 日（木）	18
「はじめてのスマホ体験」	12 月 5 日（火）	16
英語多読講演会「もっと英語多読が楽しくなる！」	8 月 26 日（土）	17
英語多読講演会「英語多読への招待～図書館の森に多読の木を植えよう」	11 月 12 日（日）	66
英語絵本読み聞かせ講演会「子どもと一緒に英語絵本を読もう！」	2 月 11 日（日）	28
「出版社ってこんなところ・出版社のうらばなし」	1 月 27 日（土）	88

○ 映画会

毎週金曜日に、中央図書館 6 階ホールで映画を上映しています。また、Yシネマ（10代向

け映画会)を年1回行っています。2023年度のYシネマ(10代向け映画会)は7月28日に実施し、参加者は41名でした。

○ 図書館講座等

図書館を使い慣れていない方に、図書館の上手な利用法を知ってもらい、気軽に図書館を利用してもらえるよう、本の並べ方や利用者用検索機の使い方、館内見学を内容とした講座や、小学生向けのお仕事体験講座などを実施しています。

この他、謎解きゲーム仕立ての中高生向けの講座や、「まちだ探・探ゼミナール」での図書館活用講座(生涯学習センター共催)なども実施しています。

○ 展示会

中央図書館のエスカレーター壁面や、4・5階にあるショーケースに、個人やグループの作品(絵画・写真・工芸品)を展示しています。展示期間は、原則2週間です。年に1度、1月頃に市広報やチラシなどで翌年度分の募集を行います。

2023年度 実施行事等一覧

行事名	回数(回)	参加者数(人)
講演会	7	248
映画会	46	2,781
図書館講座等	6	91
展示会	23	—

(14) 町田市立図書館協議会

町田市立図書館協議会は、図書館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、図書館の主催する事業及び図書館奉仕について、意見を述べる機関です。

学識経験者(2人以内)、学校教育の関係者(2人以内)、社会教育の関係者(5人以内)、家庭教育の向上に資する活動を行う者(1人以内)の10人以内の委員で構成されています。

(15) 町田市子ども読書活動推進計画

町田市では、2004 年 12 月に「町田市子ども読書活動推進計画」を策定し、子どもの読書活動に関する総合的な施策を推進してきました。この計画の成果と課題を検討し、2010 年 4 月からは「第二次町田市子ども読書活動推進計画」、2015 年 4 月からは「第三次町田市子ども読書活動推進計画」を推進してきました。

2020 年 4 月からは本計画の第四次計画である「第四次町田市子ども読書活動推進計画」に基づき、37 の取組を行っています。

計画名	計画期間
町田市子ども読書活動推進計画	2005 年 4 月～2010 年 3 月
第二次町田市子ども読書活動推進計画	2010 年 4 月～2015 年 3 月
第三次町田市子ども読書活動推進計画	2015 年 4 月～2020 年 3 月
第四次町田市子ども読書活動推進計画	2020 年 4 月～2025 年 3 月

(16) 町田市子ども読書活動推進計画推進会議

町田市子ども読書活動推進計画推進会議は、「町田市子ども読書活動推進計画」を効果的に推進するために設置されている会議です。会議は市民の代表 9 人と、市の関係部門 4 課の課長、図書館長の 14 人で構成されており、市民と行政と一緒に委員として協議するのが特徴です。この会議では、計画の進捗状況の検証に関すること、総合調整に関すること、計画の推進に係る情報交換及び連携に関することを行っています。

5. 町田市民文学館

町田市民文学館ことばらんどは、1997 年、作家遠藤周作氏の蔵書・遺品の寄贈をきっかけにおこった「町田市に文学館を」の声に応え、2006 年 10 月に開館しました。この間、作家八木義徳氏や森村誠一氏、作詞家宮川哲夫氏、絵本作家渡辺有一氏の資料など、町田ゆかりの文学者の資料が次々と寄贈されました。これらの後世に伝えるべき町田の文化財産を収集し、保存・公開を行うことを当館の大きな目的としています。また、市民が文学を通じて交流し、その成果を発表しあえる「市民の文学活動」の拠点となることを目指しています。

（１）施設概要

- 所在 町田市原町田 4 - 16 - 17
- 電話 042-739-3420
- 構造 鉄筋コンクリート、地下 2 階、地上 3 階建て
- 延床面積 2,156.27 m²

（２）施設内容

- 1 階 文学サロン、資料閲覧室、市民研究員室、印刷室
- 2 階 展示室、大会議室
- 3 階 会議室（6 室）、保育室



町田市民文学館

（３）利用案内

- 開館時間 会議室・文学サロン 午前 9 時～午後 10 時
展示室・資料閲覧室 午前 10 時～午後 5 時
- 休館日 月曜日（休日・振替休日のときは開館）
毎月第 2 木曜日（休日の場合は開館し、翌日休館）
12 月 29 日～翌年 1 月 4 日、特別整理日

（４）各種事業

① 展示事業

町田ゆかりの作家や、文学や言葉の魅力を伝える展覧会のほか、年に一度、夏休み期間中には、子どもたちも楽しめる展覧会を開催しています。

2023 年度 展覧会一覧

展覧会名	会期日数	観覧者数（人）
今日マチ子 わたしの#stayhome 日記 2020-2023 展 ーエッセンシャルなものとはなにか？ー	54	5,530
はっ！ 絵本作家・シゲリカツヒコ展	55	9,912
生誕 100 年 遠藤周作展 ーミライを灯すことば	54	3,401
少女たちのお手紙文化 1890-1940 展 ー変わらぬ想いは時を超えてー	55	4,059

ミニ展示名	会期日数
没後 10 年 詩人・松田幸雄展	75
「童謡の日」中村雨紅展	12
『イーカロスのつばさ』山村昌明原画展	76
町田市名誉市民 森村誠一追悼 ミニ展示	35
中村雨紅展	6
祝・わたなべゆういち生誕 80 年 ねこまみれ展	73
「ことばらんどショートショートコンクール 2023」 受賞者発表展	27
生誕 125 年 八木重吉展※	47

※ 本展の会期は 2 月 7 日～4 月 7 日だが、上記表には 2023 年度分のみを記した。2024 年度も含めた会期日数は 53 日。



「はっ！シゲリカツヒコ展」



「生誕 100 年 遠藤周作展」

② 学習事業

「町田の文学」の魅力を発見し、「文学のおもしろさ」や「ことばの力」に触れることができる講座、講演会、おはなし会などを開催しています。

○ 講座等

文学講座や実作講座など、市民の知的好奇心を喚起し、学習を深め、生涯学習につながる講座を開催しています。また、乳幼児と保護者を対象とした「ちちんぷいぷい」、小学生を対象とした「俳句でハイク」、一般を対象とした「おとなのためのおはなし会」など“ことばを楽しむ”活動を定期的に行っています。

○ 講演会

展示に関連したテーマでの講演会、ことばや文学に関連した講演会を開催し、“文学はおもしろい”というメッセージを発信します。

○ ことばらんどショートショートコンクール

青少年に文学と触れあうきっかけを提供し、自由な発想や創造力の向上や文章力を育成することを目指して、2021 年度から始めました。2023 年度は、町田市在住・在学の小・中・高校生から 1,002 作品の応募がありました。

2023 年度実施 展示関連事業・学習事業一覧（一般対象）

※展=展示関連事業、学=学習事業

講演会		回数	参加者数(人)
展	「遠藤文学のこれから～「戯曲 善人たち」をめぐって」	1	82
展	「作家が語る遠藤文学～『海と毒薬』をめぐって」	1	78
学	山内マリコトークイベント「若葉のあなたへ」	1	75
学	「次世代につなぐもの～文化と教育の可能性～」(共催：町田立教会)	1	82
展	「遠藤文学が時代を超えるわけ」	1	80
展	「切手デザイナーのおしごと レトロかわいい切手のひみつ」	1	63
学	メモリアルイヤー講演会 宮沢賢治没後 90 年 長野まゆみ講演会	1	71
学	メモリアルイヤー講演会 泉鏡花生誕 150 年 東雅夫氏講演会	1	62
学	源氏物語をよみとく 第 1 弾「紫式部と源氏物語」	1	81
学	「絵とことば、絵本について」	1	39
計		10	713

講座・ワークショップ		回数	参加者数(人)
学	(ワークショップ) ことばらんどでお正月！初めてののお能体験	1	12
展	(ワークショップ) 「なぞって楽しむ、はじめてのガラスペン教室」	1	15
学	(実作講座) ベーシック カリグラフィー	1	12
計		3	39

おはなし会・公演・イベント等		回数	参加者数(人)
展	対談「エッセンシャルなものってなに？」	1	88
学	宮川哲夫生誕 100 年記念イベント	1	147
展	ミュージカル×朗読「わたしが・棄てた・女」	1	65
学	時代小説読み語り（主催：時代小説読み語り実行委員会）	3	231
展	「今日マチ子展」アーティスト・トーク	1	30
展	座談会「今日マチ子のつくりかた」	1	100
展	対談「絵本を遊びつくす」	1	54
展	対談「真面目におバカなことをやるということ」	1	81
学	文学館まつり	1	3984
展	対談「作家が語る遠藤文学～『白い人』をめぐる」	1	76
学	口承文学「むかしばなし」を楽しむ会（主催：まちだ語り手の会）	1	57
展	映画「深い河」上映会	1	173
展	トークショー「昭和レトロ・紙ものの魅力」	1	65
学	文ッ字フリマ	1	1161
展	舞台「合唱物語 沈黙の声」（主催：桜美林大学）	2	405
学	おとなのためのおはなし会（共催：まちだ語り手の会）	10	505
学	紙芝居・大人の時間（共催：ふわふわ座）	10	228
計		38	7450

2023 年度実施 展示関連事業・学習事業一覧（子ども対象）

※展＝展示関連事業、学＝学習事業

講座・ワークショップ		回数	参加者数(人)
学	（連続講座）俳句でハイク 子ども編 春の町田を散策しよう！	3	27
学	（出張授業）ショートショート書き方講座	14	1292
展	（ワークショップ）「バスガエル」のバスをつくろう！	2	12
展	（ワークショップ）すげがさをつくって、みんなで大名行列！	2	25
展	（ワークショップ）かみなりこぞうのパンツをつくろう！	1	15
展	（ワークショップ）うちわをつくろう	1	5
学	（連続講座）俳句でハイク 子ども編 秋の町田を散策しよう！	3	20
学	（ワークショップ）ことばらんどでお正月！初めての人のための百人一首かるた会	1	6
学	（出張授業）町田総合高校 キャリア教育 町田市探求	1	15
学	（出張授業）社会人せんせい	1	18
計		29	1435

おはなし会・公演・イベント等		回数	参加者数(人)
学	ちちんぷいぷい (0～1 歳児親子)	23	513
学	2 歳児あつまれ！季節をあそぼ！	4	30
学	ことばであそぼう！3・4 歳児あつまれ！	4	17
展	シゲリカツヒコ展 オープニングイベントミニコンサート	1	39
展	遠藤周作展 こりあんの森おはなし会 in せりがや	1	17
学	ショートショートコンクール表彰式	1	59
計		34	675



おとなのためのおはなし会



市民協働事業
ことばであそぼう！ 3・4 歳児あつまれ！

③ 図書館

町田ゆかりの文学者の著作や研究書、市民著作、雑誌、文学全集、児童書、辞・事典類などを文学サロン、資料閲覧室で閲覧することができます。

さらに、市立図書館の利用券を使って資料の貸出し、リクエスト制度を利用することができます。そのほか、文学資料に関する相談（レファレンスサービス）も実施しています。

※ 蔵書数、図書資料の貸出冊数、図書リクエスト件数については、【生涯学習】「4. 図書館」の統計資料を参照。

④ 資料の収集・保存

○ 収集・保存

町田ゆかりの文学者の資料を中心に、文学資料の収集・保存をしています。また、整理済みの資料を、1階文学サロンにて順次公開しています。

○ 調査・研究

町田ゆかりの文学者の資料の調査・研究及び情報の提供を行っています。また、市民の研究活動を学芸員が支援する「市民研究員制度」があります。

⑤ 施設貸出

町田市民文学館では、文学に関する研究・創作・読書会・朗読会等を行う団体に対し、以下の施設を貸出しています。

○貸出施設概要

- ・大会議室 定員 54 名（椅子のみ 108 名）
- ・第 1 会議室 定員 12 名
- ・第 2 会議室 定員 12 名
- ・第 3 会議室 定員 6 名
- ・第 4 会議室 定員 12 名
- ・第 5 会議室 定員 12 名
- ・第 6 会議室 定員 30 名
- ・保育室 定員 12 名

○利用時間 午前 9 時～午後 10 時

2023 年度 利用実績

会議室使用回数	会議室利用者数	保育室利用回数	保育室利用者数
3,109 回	24,288 人	78 回	303 人